

プラスワンメールマガジン

第6号 平成22年1月29日

皆さんこんにちは！新しい年を迎え、約1ヶ月が過ぎようとしています。すっかり正月気分も抜けて、お仕事やご家庭に忙しくされていることだろうと思います。

元旦はなぜかすがすがしく特別な日のように感じます。毎日を元旦のように新鮮で特別な日として目標をたてて一生懸命に過ごせたら、きっと充実した人生の積み重ね方ができるのでしょね。人生を大切に過ごすことと、人や地域の役に立つこととは遠いようで意外と近いのではないかなと思うこの頃です。

『CSO ポータル：<http://www.cso-portal.net/>』絶賛更新中！

～佐賀県で唯一のCSO情報ポータルサイトです～

『CSO・ボランティアネット（携帯・PCメール配信）』絶賛配信中！

～CSO関連の有益情報をタイムリーにお届けいたします～

まずはお気軽に「CSO@123123.tv」に空メールを送ってください。

（ご不明な点などは、男女参画・県民協働課までご連絡をお願いいたします。）

県では、現在この仕組みをCSO関係者や県民の皆さまに広げていきたいと考えています！まずは是非、自ら登録いただき、便利と思われましたら、お知り合い等にメール情報を転送頂き、情報の輪を広げていただきましたら幸いです！また、CSOポータルに続き「みんなでつくるCSO情報網」を目指していますので、皆様からの情報提供・発信もどうぞよろしくお願いいたします。

- 新 年 号 【1】プラスワンコラム！ ～副島さんの巻～
【2】なるほどボランティア！ ～様々なボランティア～
- も く じ 【3】プラスワン体験記！ ～NPO法人セルフの巻～
【4】プラスワン活動拠点のご紹介！～基山町の巻～
【5】プラスワン@インフォメーション

- 【1】プラスワンコラム！～プラスワン運動に携わる思い～
『佐賀の子どもたちが安心・自信・自由にいられるよう』
さがCAP事務局 副島 里恵

CAPとは、子どもへの暴力防止という意味です。

さがCAPは佐賀の子どもたちが安心して自信を持って自由に生きていけるようにと願い、1988年に活動を始めました。

CAPは暴力防止プログラムですが、自分を大切にする気持ちを育てるための人権教育でもあります。子どもたち自身がさまざまな力を持っていて、その

力を信じて伝えていること、この人権というベースがあることが、警察などが行う防犯教育とは大きく異なるところなのです。

子どもは、大人が守ってやらなければ何もできない弱い存在だと思いがちですが、大人と同じように安心して、自由に、力強く生きる力をもっています。子どもたちは自分で自分の問題を解決していけるのです。

私たちおとなは、そんな子どもたちの力を信じ“待つこと”。子どもたちは失敗をしながら成長していきます。間違いもあるけど、自分で決めてその結果を引き受けることで自信をつけていくのです。子どもワークショップを通じて、私たちはそういった子どもたちが持っている力をたくさん目にしています。

子どもたちは、「自分にも権利があるなんて知らなかった。安心・自信・自由の権利があるって知ってなんだかうれしくなった。」、「話を聞いてもらってほっとした。」、「自信を持って誰かに相談しようと思う。」などの感想をよせてくれます。そんな子どもたちの声をもらうことが、何よりのわたしたちの活動の力の源となっています。

さがCAPでは、一緒に活動をしてくれる方を募集しています。ぜひ、私たちの仲間になってください。

詳しい情報はHPをご覧ください。

さがCAPのHP <http://www.k5.dion.ne.jp/~sagacap/>

CAPセンター・JAPANのHP <http://www.cap-j.net/>

CAPセンター・JAPANが主催するスペシャリスト養成講座を受講することで一緒に活動することができます。

【2】なるほどボランティア！～県社協からのワンポイントレッスン～ なるほど！こんなボランティア活動があるのか～

これまでボランティアの心得シリーズとして行ってきましたが、今回から「なるほど！こんなボランティア活動があるのか～」というボランティア活動を紹介していきます。

今回は「おもちゃ図書館」です。おもちゃ図書館と聞いて、おもちゃがずらりと並んだ図書館？とイメージされるかと思いますが、実際は「障害のある子ども達におもちゃの素晴らしさと遊びの楽しさを」との願いから始まったボランティア活動です。おもちゃ図書館がスタートした当時は、障害のある子どもとその兄弟のための活動でしたが、現在は障害のある子どももいない子どもも、ともに遊び交流し育ち合う場となっています。そして、一人ひとりの違いを認め合い、共に生きる地域づくりを目指しています。子ども達は遊びの中で育ち

ます。おもちゃは、「遊び」を豊かにする道具です。しかし、子ども達の中には、なかなか上手に遊ぶことができない、またおもちゃにも興味を示さない子ども達もいます。そうした子ども達に沢山のおもちゃを用意して、気に入ったおもちゃを選んで遊ぶ場・機会を提供し、家でも楽しく遊べるよう貸出しをするのが「おもちゃ図書館」です。（「おもちゃ図書館全国連絡会ホームページ」より抜粋）

県内でも約10箇所くらいのおもちゃ図書館があります。ぜひ一度、皆さんもおもちゃ図書館をのぞいてみてはいかがでしょうか。

（by野添）

【3】プラスワン体験記 ～できることから始めてみませんか？～ 特定非営利活動法人セルフ 代表 安永康子

セルフは、障がい者、高齢者やその家族、その他の手助けを必要とする人たちに、身だしなみに関わる福祉サービス事業や生活支援の相談などを行っています。

そうした活動を続けていたところ、新規のお客さまが新聞社に投稿された手紙（残念ながら記事にはなりませんでしたが）に大変感激いたしましたので、ご紹介させていただきます。

「私は市内で福祉のお世話になっているNと申します。週2回は、デイサービスに通い、今日はフリーで、白髪も目立ち始めたこともあり、月刊誌に「セルフ」という屋号の美容室が障がい者でも気楽に対応して頂けると知り早速予約を取り介護タクシーで。なるほど、初対面の私でも気楽に話しかけて頂き、入店直後から帰るまで楽しく語らいながら過ごさせて頂き大変感謝し、佐賀もすてたもんじゃないなあって胸が熱くなりました。セルフの美容師さん、感動をありがとうございました。」

私たちの活動も今年で8年目に入り、皆さんから沢山の協力をいただき、会員数が徐々に増えています。このような方々が増え、増え、「笑顔」と「癒し」を提供できるような活動を今後も続けていきたいと思えます。

現在ボランティア講座を開講し、知的障がい者の方たちとの関わり方を習得し、ボランティアに興味を持ち、活動するきっかけづくりと障がい者理解を拡げています。次回は2月26日（金）に開催します。お申し込みを希望される方はお気軽にご連絡ください。

「ボランティア講座」お問い合わせ先 090-2512-0364（安永）

【4】プラスワン活動拠点のご紹介！～発見！あなたの街の活動拠点～ 基山町社会福祉協議会ボランティアセンター

「サロンで地域に笑顔と元気・安心を！」

佐賀県の東部に位置する基山町では、ボランティアの登録や講座、講演会、情報誌の発行など、ボランティア活動を希望される住民さんが、なんでも気軽に相談できる体制づくりに努めています。

なかでも、ボランティアセンターの活動で特にご紹介したいのが、各地区において実施されている「ふれあいいきいきサロン」です。サロンとは、地域を拠点に住みさんとボランティアが協働で企画をし、内容を決め、共に運営していく楽しい仲間作りの活動です。内容は、参加者の興味や関心に合わせて自由にプログラムをつくりまします。

例えば、体操やレクリエーションを取り入れたプログラム、お茶のみ会を発展させた誰でも気軽に参加できるサロン、伝承芸能や昔遊びなど子どもたちと触れ合うサロンなど様々な内容で、参加者の「笑顔いっぱい！元気いっぱい！やさしさいっぱい！」の活動になるよう努めています。

基山町にお住まいの方、ご興味のある方は参加者としてボランティアとして遊びに来てみませんか？

基山町社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL0942 - 92 - 3311

【5】プラスワン@インフォメーション

旬の情報を随時お届けします！！まずは、お気軽に！？

ボランティア募集情報！

訂正（先月のお知らせの曜日が違っていました。正しくは**土曜日**です。）

虹の松原再生・保全活動へのボランティア募集！

日時 平成22年2月6日(土)9:00～10:00(受付8:45～)

<http://www.cso-portal.net/volunteer/detail.php?id=19>

どがんすっ？あなたが被災者になったとき

～地域のネットワーク作り～

ボランティア活動内容

<http://www.cso-portal.net/volunteer/detail.php?id=26>

当日の準備や受付などに協力いただき、イベントに参加をしていただきます。

- ・イベント内容：基調講演 シンポジウム
- ・イベント参加者：難病患者及びその家族、行政、医療関係者、

発行責任者

佐賀県男女参画・県民協働課 課長 稲富 正人

編集担当

佐賀県男女参画・県民協働課

C S O活動支援担当主幹 江頭隆幸

C S O活動支援担当 山田健一郎

danjo-kenmin@pref.saga.lg.jp

TEL:0952-25-7374

社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会

まちづくり課 野添 大介

TEL:0952-23-2145